

伝統的方法(シャンパーニュスタイル)のための必要機材のご照会です。当社ウェブサイトもご覧ください。
http://www.kitasangyo.com/e-Academy/wine/bottle_fermented_sparkling_ed4_2a.pdf

<p>「ピュピトル」 :手作業でルミアージュ(動壺)をするためのボード。120個のシャンパン壺が入る。</p>		<p>またはドリングラック: 大きさ: 幅 70x高さ 130。色は、黒(推奨)のほか、木肌も可能。</p>  <p>小型の40穴はディスプレイ用などに(写真手前)</p>
<p>「ジャイロ・パレット」 :ルミアージュを自動制御で行なう。専用ケージで一度に504本収容。自動制御、9種類までプログラム可能。本邦初展示。</p>	 	<p>展示機: GYROPALETTE/Simple ケージ 1 基収容の標準タイプ。追加ケージ。ケージは、リフト等で本体に着脱。ルミアージュは自動制御(9種類までプログラム可能) 左下の写真: GYROPALETTE/DUO ケージ 2 基収容のタイプ。制御ボックスはひとつで済みます。また、4 基収容の QUADRO もあります。</p> <p>小型機種: GYROFLEX もあります。一度に約 180 本収容(標準的なシャンパンびん) ケージ一体型(びんの出し入れは手作業) ルミアージュは自動制御 参考価格:</p> 
<p>「ネック・フリーザー」 :ルミアージュを済ませた壺を穴に差し込み、壺口に集まったオリオリを凍らせる。回転式。</p>		<p>展示品: 回転式 PG84/60(400-450本/時程度、60穴、回転版、ブライン 120-130 litre)</p> <p>右: 最小型機 PG89/24 (150本/時程度、27穴、固定版、ブライン 120-130 litre)</p> <p>冷却液(食品グレードの不凍液)や濃度計は別途となります。</p> 
<p>「手動ドサーージュ機」 :8ヘッド回転式で、ドサーージュ(液補給)を行う。リビルト機。(このタイプは生産中止。リビルト機のみ入手可)</p>		<p>Grilliat マニュアル機は 98 年ころ生産終了。展示機はエペルネの専門業者で中古をリビルトしたものです。コンディションは上々。スピードは 100-150bph 程度。エアコンプレッサー必要。写真はダブル・ドーシング・シリンダータイプ。*今後の入手は難しくなると思われます。</p> <p>「マニュアル・ディスゴーギングの器具」: 専用栓抜きや、びんをセットして、ハンドルを引く操作で王冠を抜く器具もある。安全作業に配慮が必要。</p>  

<p>「ディスゴーク & ドサージュ 半自動機」 :左から右に5工程。ディスゴーキング(凍ったオリと王冠を抜く、噴出しすぎを防ぐ「親指」機能つき。)、液面均一化、ドサージュ、とシャンパン液補給・レベルだし。</p>		<p>セミオートのディスゴークとドサージュの機械。各工程を手動機で行うのになら、作業がらくで、品質安定もはかれます。</p> <p>補糖(リキュールドーシング)は0から60mlまで可能。0の場合500bph、60mlの場合150bphのスピード(カタログ上)。 200V、3相、60hz、エア必要:2Nlt/min.</p> <p>実際の能力は、壘を取り出すスピードとなります。コルクキングやワイヤー・フーディングのスピードがあまり遅いと作業に支障がでます。</p>
<p>「コルカー & ワイヤーフーダー」「アルミフォイラー」 :マニュアルのコルカー(ワイヤーフーダーつき)。フォイラーはシャンパーニュ4本ブリーススタイル。</p>		<p>「rapid マニュアルコルカー」:(左:打栓、右:ワイヤー) 「アルミフォイラー」(シャンパンスタイルフォルダー、左のヘッドで4つの折り目をつけて、右のヘッドで折りたたむ)</p> <p>自動機もあります(右)</p> 
<p>「シャンパン圧力計3点セット」 :二次醗酵中、王冠穿孔、コルク穿孔。</p>		<p>「びん口に直接装着して(びん口内径で固定して)圧力を測定する」タイプ 「29mm シャンパン王冠の上から穿孔して圧力を測定する」タイプ 「シャンパンコルクの上から穿孔して圧力を測定する」タイプ</p>
<p>「リンサー、充填機、王冠打栓機」</p>		<p>テラージュのすんだワインを充填スルタンの器具:リンサー・パージャ、卓上充填機(写真の4本ノズルのほか6本ノズル、また卓上型のほか、スタンド型もあります)、29mm 王冠の打栓機。</p> <p>エア式打栓機もあります(右)</p> 
<p>「びん、王冠、シャンパンコルク、ワイヤーフード、アルミフォイル」</p>		<p>びん、王冠(酵母カップライナーつき)、シャンパンコルク、わいなy-フード、アルミフォイルについて、無地仕様を小ロットで供給できる体制をとっています。</p> <p>ロゴ印刷をしたコルク、ワイヤーフード、フォイルも承ります。</p> <p>ラベルも承ります。</p> 

東京営業部: Tel. 03-3851-5191 Fax. 03-3864-9137 E-mail :tokyo@kitasangyo.com
大阪営業部: Tel. 06-6731-0251 Fax. 06-6712-6023 E-mail :osaka@kitasangyo.com

(以上)